

事 務 事 業 チ ェ ッ ク シ ー ト

事務事業No 事業名
399 中小企業融資事業

[事業基本情報]

分野別目標	3	市民と地域がつくる元気なまち
政策	1	地域産業の振興
施策	1	企業が成長できる環境づくり
基本方針	4	中小企業者への支援

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計		一般会計
	款		商工費
	項		商工費
	目		金融対策費
	大事業		金融対策事業
	事項		中小企業融資事業

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	商工振興課	小嶋 義之(435-1233)	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
	○			
44の約束	既存市内企業（地場産業）の増設・拡張への支援			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	企業規模が小さく経営基盤も弱いため、その事業の継続に必要な資金の調達に関し不利な立場にある中小企業者を金融面から支援し、経営の安定強化を図り、地域経済の活性化に繋げる。	和歌山市内で事業を営んでいる中小企業者で、和歌山市民または和歌山市内に本支店の登記をしている法人の方を対象とした「低利・固定・長期」の融資制度を金融機関及び和歌山県信用保証協会と協力し実施する。 融資制度には、中小企業者全般に對象となる普通事業資金や、業況が悪化したことの市長の認定を受けた上で申し込むセーフティネット資金及び小規模企業者が対象の小口応援資金などがあります。 中小企業者は対象となる資金の融資申込を金融機関で行い、その後、和歌山県信用保証協会の保証審査を受け保証承諾されれば、金融機関より融資実行されます。 融資制度実施のための原資として金融機関に市資金を預託する。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		和歌山市融資制度（普通事業資金・小口応援支援資金・起業家支援資金・セーフティネット資金・経営力強化資金・セーフティネット対象外資金）の実施 ○融資申込件数 19件 146,000,000円 （実行金額142,000,000円）	和歌山市融資制度（普通事業資金・小口応援支援資金・起業家支援資金・セーフティネット資金・経営力強化資金・セーフティネット対象外資金）の実施 ○融資申込件数 26件 194,500,000円 （実行金額194,500,000円）	和歌山市融資制度（普通事業資金・小口応援支援資金・起業家支援資金・セーフティネット資金・経営力強化資金・セーフティネット対象外資金）の実施	和歌山市融資制度（普通事業資金・小口応援支援資金・起業家支援資金・セーフティネット資金・経営力強化資金・セーフティネット対象外資金）の実施	和歌山市融資制度（普通事業資金・小口応援支援資金・起業家支援資金・セーフティネット資金・経営力強化資金・セーフティネット対象外資金）の実施

2 事業コスト

		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	
事業費等 千円	事業費	1,858,017	785,747	1,868,914	727,515	1,837,237		1,837,237		1,837,237		
	伸び率 (%)	-	-	0.6%		-1.7%		0.0%		0.0%		
	人件費	常勤職員	6,135	7,521	6,062	7,481	7,481		7,481		7,481	
		非常勤職員	1,406	1,104	1,104	1,030	1,030		1,030		1,030	
		小計	7,541	8,625	7,166	8,511	8,511		8,511		8,511	
	国庫支出金											
	県支出金											
	市債											
	その他	1,852,582	781,529	1,857,553	721,164	1,822,393		1,822,393		1,822,393		
	一般財源（税等）	5,435	4,218	11,361	6,351	14,844		14,844		14,844		
所要人数	常勤職員	0.83	0.99	0.99	1.01	1.01		1.01		1.01		
	非常勤職員	0.67	0.52	0.52	0.52	0.52		0.52		0.52		
主な予算内訳												

3 目標及び実績

	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	単位	種類	全体目標値	全体目標達成度	年度目標値	実績値	年度別達成度	年度別達成度	年度別達成度
活動指標	和歌山市中小企業融資制度の申込件数				70	70	30	30	30
	単位	件	全体目標値	70	19	26	27.1%	30.0%	
	和歌山市中小企業融資制度のPR回数				3	3	3	3	3
	単位	種類	全体目標値	3	4	3	133.3%	100.0%	
成果指標	和歌山市中小企業融資制度の融資実行金額				700,000	700,000	300,000	300,000	300,000
	単位	千円/年度	全体目標値	700,000	142,000	194,500	20.3%	27.8%	
	和歌山市中小企業融資制度の申込金額				700,000	700,000	300,000	300,000	300,000
	単位	千円/年度	全体目標値	700,000	146,000	194,500	20.9%	27.8%	

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	○ 達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	現状は、金融機関に対して、支出している預託額に見合った融資実行額ではないので預託額の削減等の検討が必要だが、中小企業者が融資制度を利用できない事態が発生しないように、金融機関と協議を重ねた上で制度を運営していくことが重要である。
「見直し」 「改善」案	コスト削減のために預託額を減額し、預託方法についても一部見直した上で、成果上昇のために広報活動の回数を増やす等、融資制度の周知を図る必要がある。